

PRESS RELEASE

国際交流 NGO「ピースボート」

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1

TEL: 03-3363-7967

FAX: 03-3362-6307

MAIL: kyuen@pbv.or.jp

URL: pbv.or.jp/



東日本大震災 ピースボート 被災者支援・復興支援 関連情報

2011年7月21日

福島の中学生 49 人が、はじめての海外へ！ 今週末、アジアを巡るピースボート国際交流の船旅に出発します。

国際 NGO ピースボートでは、東日本大震災の被災地における被災者支援・復興支援に取り組んできました。宮城県石巻市を中心とした災害ボランティア活動を展開する傍ら、新たに福島県内での支援の可能性を探って参りましたが、いよいよその第一弾となる「ピースボート福島子どもプロジェクト」が始動します。

今回実施するのは、南相馬市の中学生49名に、夏休み期間を使って、アジアの国々を巡る船旅に招待するプログラム。夏休みの間だけでも放射能の及ばないところに避難してもらうとともに、世界の多様な文化や歴史を学ぶ機会を提供し、福島へ元気をもち帰ってもらおうというものです。全17ある「南相馬こどものつばさ」プロジェクトのひとつで、唯一、海外での国際交流体験を含むプログラムでもあります。

南相馬市内の6つの中学校1年生から3年生まで計49名は、今週末の7月23日に南相馬を出発、24日に成田空港を出発、ベトナム、シンガポール、スリランカをまわる船旅に参加して、8月4日に帰国します(詳細は以下の通り)。参加する子どもたちの8割以上は初めての海外経験となります。

最後の寄港地となるスリランカでは、2004年のスマトラ島沖大地震による津波の被害にあった若者たちとの交流が予定されています。また、この船旅には、ピースボートが2008年から続ける「ヒバクシャ地球一周 証言の航海」の一環として、広島市の被爆者が一名同行、船内や寄港地で原爆の体験や放射能に関するお話をしてもらうことにもなっています。

■ 概要

「第74回ピースボート・地球一周の船旅」のうち、ベトナム～スリランカ区間(7月25日～8月2日)に参加する。往復は飛行機。南相馬市の中学生計49名ご招待。

7月23日(土)	午前9:30	南相馬市立鹿島中学校集合	バスで出発
	夜	成田空港近くに宿泊	
7月24日(日)	午前7:30	成田空港第二ターミナルにて出発式	
		(取材・面会可能時間	午前7時頃～8時頃)
	午前10:00	ベトナム航空951便にて出発	
7月25日(月)	終日	ベトナム・ダナンで枯葉剤被害者らと交流など。	夜、ピースボートに乗船
7月28日(木)	終日	シンガポールに寄港	(現地プログラム)
8月02日(火)	終日	スリランカ・コロンボで下船。	2004年の津波被災者らとの交流など。
8月03日(水)		コロンボ発、帰国便	
8月04日(木)	昼頃	成田空港着	
		南相馬市までバス移動、夜	到着・解散

※船内では約800名の一般乗船者と交流し、英語教室や洋上運動会、ヒバクシャの証言会なども予定しています。

船旅の様子は、ブログ(<http://ameblo.jp/pbfukushimayouth>)でも、報告していく予定です。ピースボートでは、日々、大きな不安とストレスを抱えながら生活する福島の方々への支援を継続していきたいと思っています。ぜひ、本件に関する取材・報道など、後方支援のほどよろしくお願い申し上げます。

● このリリースに関するお問い合わせは、

ピースボート事務局

TEL: 03-3363-7967 FAX: 03-3362-6307 MAIL: kyuen@pbv.or.jp